私たちの暮らしている高梁市は、豊かな自然と歴史的な町並みの残るすばらしいまちです。 しかし、豊かさと生活の利便性を求める暮らしは、大量の資源やエネルギーを消費し、 さまざまな形で環境への負荷をもたらしています。

それは、地域の環境だけでなく地球環境を脅かすまでに至っています。

そして、環境問題の多くが人々の日常生活や通常の事業活動に起因し、

不特定多数の人が原因者になり、原因者が同時にその影響を受ける側にもなっています。 こうした状況に対応し、先人から受け継いだ自然環境や地域資源を保護するとともに、 誰もが暮らしやすい環境づくりを、市・事業者・市民・市民団体が協働して、

地域の環境問題の解決に向けて施策を総合的・計画的に進めていくため、

「高梁市環境基本計画」を策定しました。

問環境課環境政策係(☎②0259)



高梁市環境政策審議会の井勝会長(吉備国際大学国際環境経営学部長)から近藤市長に対し、 「高梁市環境基本計画(案)」にかかる答申書が手渡されました。(6月28日市役所)

環境の現状と課題

生活環境

本市域の大気、水質などについては、環境基準をおおむね達成しており、比較的良好な状態を維持していることから、今後も監視や指導等を継続していくことが求められています。

また、廃棄物について、平成19年度以降は本市のリサイクル率が全国平均を下回っていることなどから、家庭や事業所における一層のごみの削減とリサイクルの推進が必要となっています。

自然環境

本市には、河川や森林、石灰岩地域といった様々な自然環境があり、それらの環境に適応した多様な動植物が生息しています。希少な生物の保護とともに豊かな自然環境の保全が求められています。

また、有害鳥獣による被害や農地の減少、森林の荒廃、河川・山林等に投棄されるごみ等の問題も発生しており、効果的で永続的な対策が必要です。

快適環境

本市には、多くの文化財や景観資源、都市公園が存在しており、将来にわたって適切に保存・活用していくとともに、これらの資源を活かした地域の活性化、地域コミュニティーの再生が必要です。

また、快適な暮らしの維持・向上、より良い環境の保全・創造に向け、上下水道等の整備等が課題となっています。

環境保全活動

本市における二酸化炭素の排出量は、家庭や自動車などにより増加していることから、これまで以上に市民一人ひとりの省資源、省エネルギーの取り組みが必要になっています。

また、本市は太陽光発電設備の設置やエコライフの普及啓発などに取り組んでいますが、環境保全活動の実践をさらに広めるため、学校や地域、職場での環境学習・教育を長期的に推進していく体制を構築する必要があります。

9 広報 たかはし 7月号 vol.94 広報 たかはし 7月号 vol.94